

マニユライフの投資型年金

ManuSolution

マニユソリューション

マンスリー パフォーマンス レポート 月次運用報告 2018年10月

経済概況 (2018年10月)

2018年9月の鉱工業生産指数は前月比-1.1%、在庫は+2.3%となりました。製造工業生産予測調査によると、生産は2018年10月に前月比+6.0%の後、2018年11月は同-0.8%が見込まれています。

2018年9月の全国消費者物価指数(除く生鮮食品)は前年同月比+1.0%となりました。食料およびエネルギーを除く指数は、前年同月比+0.4%となりました。2018年10月の東京都区部の消費者物価指数(除く生鮮食品)は、前年同月比+1.0%となりました。

日本銀行は「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を継続しました。

特別勘定のユニット価格騰落率一覧 (2018年10月31日現在)

	特別勘定名	ユニット価格 18/10/31現在	騰落率					設定日	
			直近1ヶ月	直近3ヶ月	直近6ヶ月	1年	3年		設定来
バランス型/ ライフスタイル・ ポートフォリオ	積極成長型 ライフスタイル・ ポートフォリオ	128.3549	-6.14%	-4.84%	-4.02%	-4.09%	3.88%	28.35%	2002/2/5
	安定成長型 ライフスタイル・ ポートフォリオ	119.1187	-3.91%	-3.36%	-3.03%	-3.69%	0.71%	19.12%	2002/2/27
	堅実成長型 ライフスタイル・ ポートフォリオ	115.0361	-1.90%	-2.10%	-2.34%	-3.18%	-1.73%	15.04%	2002/2/12
	ジャパン・バランス・アクティブ・ ファンド	140.5460	-5.80%	-4.16%	-5.77%	-5.47%	1.33%	40.55%	2003/1/24
国内株式型	日本成長株ファンド	202.6650	-13.51%	-11.05%	-13.38%	-12.28%	6.33%	102.67%	2003/1/28
世界株式型	グローバル・ファンド	259.8308	-8.94%	-6.92%	-2.88%	-2.91%	8.85%	159.83%	2003/1/23
世界債券型	ユーロ・ボンド・ファンド	119.5807	-3.77%	-3.24%	-5.96%	-6.70%	-10.80%	19.58%	2003/1/23
	グローバル・ボンド・ファンド	118.3643	-1.52%	-0.66%	-1.08%	-4.51%	-9.15%	18.36%	2003/1/21
	USショートターム・ファンド	90.7034	-0.25%	1.95%	3.39%	-0.44%	-9.88%	-9.30%	2003/1/28
債券型	元本確保型特別勘定	(該当ページにおいて、積立金額計算用利率の推移をご参照ください)							

*上表の騰落率は、それぞれの月数をさかのぼった該当月の月末日付ユニット価格に対して、当期末のユニット価格がどれくらい変動したかを計算したものです。

*ユニット価格とは、各特別勘定1ユニット(1口)あたりの価格のことをいい、単位は円です。設定日におけるユニット価格は、いずれの特別勘定も100円です。

*投資信託を主たる投資対象とする特別勘定のユニット価格と、投資対象の投資信託の基準価額とは必ずしも一致するものではありません。

*ユニット価格は小数点第5位以下を切捨て、騰落率は小数点第3位以下を四捨五入して表示しています。

当資料は、当社の変額個人年金保険の運用状況などを開示するためのものであり、生命保険契約の勧誘を目的としたものではありません。

当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から取得した情報に基づき作成した部分を含んでおりますが、その部分の正確性・完全性については、これを保証するものではありません。予告なしに当資料の内容が変更、廃止される場合がありますので、あらかじめご承知おください。

上記の表は過去の実績を示したものであり、現在または将来の運用成績・内容を保証またはあらかずのものではありません。

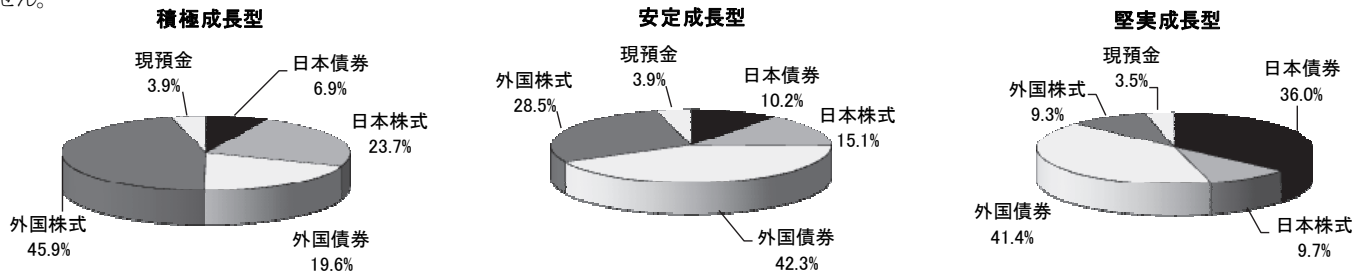
投資信託を主たる投資対象とする特別勘定の運用レポートには、各運用会社よりマニユライフ生命に提供される情報が掲載されますが、その部分の内容に関してはマニユライフ生命は一切の責任を負いません。

「マニユソリューション」の商品内容の詳細については、商品パンフレット、「ご契約の概要」「注意喚起情報」「重要事項のお知らせ/ご契約のしおり/約款」「特別勘定のしおり」等にてご確認ください。

1. ライフスタイル・ポートフォリオ（積極成長・安定成長・堅実成長型）の状況（2018年10月末現在）

資産構成比（月平均・小数点第2位以下四捨五入）、及び運用状況

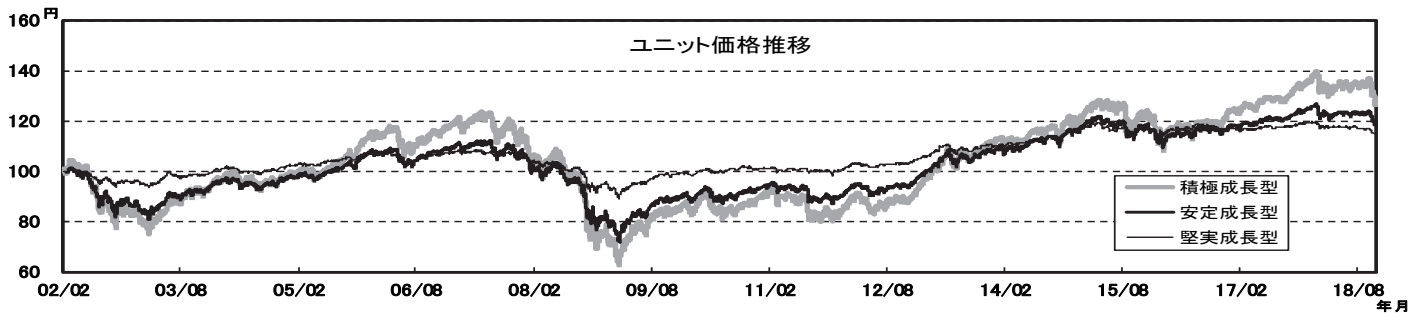
資産配分および各資産の運用は、基本方針通りに行われました。組入れている外国証券は為替ヘッジを行っている為、為替変動の影響はほとんどありません。



ユニット価格の騰落率は、6.14%（対前月末比）のマイナスとなりました。これは、日本株式および外国株式が軟調に推移したことによりです。

ユニット価格の騰落率は、3.91%（対前月末比）のマイナスとなりました。これは、日本株式および外国株式が軟調に推移したことによりです。

ユニット価格の騰落率は、1.90%（対前月末比）のマイナスとなりました。これは、日本株式および外国株式が軟調に推移したことによりです。



<主たる投資対象となる投資信託の運用レポート>

運用会社

マニュライフ・アセット・マネジメント株式会社

投資信託名

マニュライフ・日本株式インデックスファンド(適格機関投資家専用)、マニュライフ・日本債券インデックスファンド(適格機関投資家専用)、マニュライフ・外国株式インデックスファンド/ヘッジあり(適格機関投資家専用)、マニュライフ・外国債券インデックスファンド/ヘッジあり(適格機関投資家専用)

コメント (2018年10月)

【株式市場】

2018年10月の日本株式市場は、NAFTA（北米自由貿易協定）再交渉の妥結を受けて上昇して始まりました。しかしその後、米国の雇用や景況感をめぐる経済指標で経済成長の加速が示されると、米長期金利が約7年ぶりの水準まで上昇、株価の割高感が意識されたことや、急激な金利上昇が米国経済に与える影響への警戒感が高まったことから、米国株式市場が反落、これに連れて日本株式市場も下落となりました。こうしたなか、米中貿易摩擦の激化懸念が強まったことや、IMF（国際通貨基金）の世界経済見通しが下方修正されたことから、世界的にリスクを回避する流れとなり、日本株式市場も下落基調を強めました。月下旬は、国内主要企業の2018年7-9月期決算発表本格化を控えるなか、先んじて始まった米主要企業の決算発表が好調な滑り出しとなり、日本株式市場が上昇に転じる場面もありましたが、その後、中国景気の減速懸念の高まりや、米主要企業の一部の決算発表で慎重な業績見通しが示されたことを受けて、世界景気の先行き不透明感が強まり、各国主要株式市場が下落、日本株式市場も調整色を強めました。月末、国内主要企業の一部で発表された業績上方修正を好感し株価は反発に転じたものの、10月の日本株式市場インデックス（TOPIX（東証株価指数）/配当込み）は、前月末比-9.41%の下落で当月を終えました。騰落率上位は、ゴム製品、空運業、電気・ガス業、その他金融業、パルプ・紙でした。下位は、海運業、ガラス・土石製品、化学、鉄鋼、その他製品でした。10月の海外株式市場インデックス（MSCI-KOKUSAIインデックス（税引前配当金再投資・円ヘッジ・円ベース））は-7.93%と下落しました。米国株式は、堅調な雇用統計を受けてFRB（米連邦準備制度理事会）が利上げのペースを加速させるとの見方が強まったこと、米中貿易摩擦をめぐり懸念の高まり、原油価格の下落などを受けて下落しました。英国株式は、米中貿易摩擦をめぐり懸念の高まり、原油価格の下落などを背景に下落しました。欧州株式は、米中貿易摩擦懸念の高まり、イタリアの予算案をめぐりEU（欧州連合）との対立懸念などを背景に下落しました。

【債券市場】

10年国債利回りは、月初は米国長期金利につられ上昇したものの、それ以降はグローバルにリスクオフとなり先進国金利が低下したことなどから、前月末の+0.120%から当月末には+0.121%と概ね横ばいとなりました。日本債券市場インデックス（NOMURA-BPI 総合）の収益率は+0.174%となりました。外国債券市場インデックス（FTSE 世界国債インデックス（除く日本、ヘッジあり、円ベース））の収益率は-0.263%となりました。

マニュライフ・日本株式インデックスファンド（適格機関投資家専用）

◆組入上位10業種（マザーファンド）

業種名	組入比率
1 電気機器	13.08%
2 輸送用機器	8.12%
3 情報・通信業	7.68%
4 化学	7.11%
5 銀行業	7.04%
6 小売業	5.18%
7 卸売業	5.11%
8 医薬品	5.06%
9 機械	5.01%
10 サービス業	4.72%

*比率は現物株式評価額に対する割合です。

◆組入上位10銘柄（マザーファンド）

（組入銘柄数： 2,027 銘柄）

銘柄名	業種名	組入比率
1 トヨタ自動車	輸送用機器	2.91%
2 三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	1.86%
3 ソニー	電気機器	1.63%
4 ソフトバンクグループ	情報・通信業	1.47%
5 日本電信電話	情報・通信業	1.26%
6 三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	1.21%
7 本田技研工業	輸送用機器	1.08%
8 キーエンス	電気機器	1.05%
9 みずほフィナンシャルグループ	銀行業	1.03%
10 KDDI	情報・通信業	0.96%

*比率は純資産総額に対する割合です。

当資料は、当社の変額個人年金保険の運用状況などを開示するためのものであり、生命保険契約の勧誘を目的としたものではありません。当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から取得した情報に基づき作成した部分を含んでおりますが、その部分の正確性・完全性については、これを保証するものではありません。予告なしに当資料の内容が変更、廃止される場合がありますので、あらかじめご承知おください。

上記の表は過去の実績を示したものであり、現在または将来の運用成績・内容を保証またはあはわすものではありません。

投資信託を主たる投資対象とする特別勘定の運用レポートには、各運用会社よりマニュライフ生命に提供される情報が掲載されますが、その部分の内容に関してはマニュライフ生命は一切の責任を負いません。

「マニュレーション」の商品内容の詳細については、商品パンフレット、「ご契約の概要」「注意喚起情報」「重要事項のお知らせ/ご契約のしおり/約款」「特別勘定のしおり」等にてご確認ください。

マニュアル・日本債券インデックスファンド (適格機関投資家専用)

◆ファンドの特性等(マザーファンド)

◎種別配分

種別	組入比率
国債	81.51%
地方債	6.78%
政府保証債	2.32%
金融債	0.65%
事業債	5.34%
その他	2.11%

*比率は純資産総額に対する割合です。

◎残存別組入比率

期間	組入比率
3年未満	20.81%
3～7年	26.77%
7～11年	15.57%
11年超	36.84%

*比率は純資産総額に対する割合です。

◎利回り・デュレーション・平均残存期間

最終利回り	0.19%
直接利回り	1.01%
修正デュレーション	8.94
平均残存年数	9.72年

*数値は、債券現物部分について計算しています。

◎組入上位10銘柄 (組入銘柄数: 114 銘柄)

順位	銘柄名	種別	クーポン	償還日	組入比率
1	第123回利付国債(5年)	国債	0.100%	2020/3/20	5.24%
2	第309回利付国債(10年)	国債	1.100%	2020/6/20	3.21%
3	第148回利付国債(20年)	国債	1.500%	2034/3/20	2.65%
4	第333回利付国債(10年)	国債	0.600%	2024/3/20	2.03%
5	第326回利付国債(10年)	国債	0.700%	2022/12/20	2.03%
6	第351回利付国債(10年)	国債	0.100%	2028/6/20	1.96%
7	第190回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	政保債	0.605%	2023/5/31	1.67%
8	第29回利付国債(30年)	国債	2.400%	2038/9/20	1.65%
9	第2回利付国債(30年)	国債	2.400%	2030/2/20	1.63%
10	第95回利付国債(20年)	国債	2.300%	2027/6/20	1.57%

*比率は純資産総額に対する割合です。

マニュアル・外国株式インデックスファンド/ヘッジあり (適格機関投資家専用)

◆国別配分/業種配分/組入銘柄(マザーファンド)

◎国別配分

順位	国名	組入比率
1	アメリカ	68.18%
2	イギリス	6.57%
3	フランス	4.02%
4	カナダ	3.66%
5	ドイツ	3.53%
6	スイス	3.18%
7	オーストラリア	2.57%
8	オランダ	1.30%
9	香港	1.18%
10	スペイン	1.13%

*比率は現物株式(ワラントを含む)評価額に対する割合です。
*国名は投資対象銘柄の主要取引所国を表しています。

◎組入上位10業種

順位	業種名	組入比率
1	情報技術	19.27%
2	金融	16.79%
3	ヘルスケア	13.27%
4	資本財・サービス	10.01%
5	一般消費財・サービス	9.61%
6	生活必需品	8.77%
7	エネルギー	6.80%
8	コミュニケーション・サービス	4.89%
9	素材	4.43%
10	公益事業	3.29%

*比率は現物株式(ワラントを含む)評価額に対する割合です。

◎組入上位10銘柄 (組入銘柄数: 1,338 銘柄)

順位	銘柄名	国名	業種名	組入比率
1	APPLE INC	アメリカ	情報技術	2.52%
2	MICROSOFT CORP	アメリカ	情報技術	1.82%
3	AMAZON.COM INC	アメリカ	一般消費財・サービス	1.51%
4	JOHNSON & JOHNSON	アメリカ	ヘルスケア	0.91%
5	JPMORGAN CHASE & CO	アメリカ	金融	0.87%
6	FACEBOOK INC-A	アメリカ	情報技術	0.84%
7	EXXON MOBIL CORP	アメリカ	エネルギー	0.80%
8	ALPHABET INC-CL C	アメリカ	情報技術	0.78%
9	ALPHABET INC-CL A	アメリカ	情報技術	0.75%
10	NESTLE SA-REG	スイス	生活必需品	0.63%

*比率は純資産総額に対する割合です。
*国名は投資対象銘柄の主要取引所国を表しています。

マニュアル・外国債券インデックスファンド/ヘッジあり (適格機関投資家専用)

◆ファンドの特性等(マザーファンド)

◎国別配分

順位	国名	組入比率
1	アメリカ	45.21%
2	フランス	10.44%
3	イタリア	8.72%
4	ドイツ	6.94%
5	イギリス	6.54%
6	その他	22.17%

*比率は現物債券評価額に対する割合です。

◎通貨別配分

通貨名	組入比率
日本円	100.27%
米ドル	-0.22%
ユーロ	-0.10%
英ポンド	0.08%
カナダ・ドル	0.00%
その他	-0.02%

*比率は「外貨建て純資産-為替ヘッジ」で計算しており、通貨別にみた為替ヘッジ後の実質比率です。

◎利回り・デュレーション・平均残存期間

最終利回り	2.09%
直接利回り	2.75%
修正デュレーション	6.95
平均残存年数	8.46年

*数値は、債券現物部分について計算しています。

◎組入上位10銘柄 (組入銘柄数: 407 銘柄)

順位	銘柄名	種別	クーポン	償還日	国名	組入比率
1	US TREASURY N/B	国債	2.250%	2021/2/15	アメリカ	1.99%
2	US TREASURY N/B	国債	1.375%	2023/8/31	アメリカ	1.28%
3	US TREASURY N/B	国債	3.125%	2021/5/15	アメリカ	1.26%
4	US TREASURY N/B	国債	2.125%	2021/9/30	アメリカ	1.21%
5	US TREASURY N/B	国債	4.500%	2039/8/15	アメリカ	1.20%
6	US TREASURY N/B	国債	3.875%	2040/8/15	アメリカ	1.19%
7	US TREASURY N/B	国債	2.250%	2025/11/15	アメリカ	1.05%
8	TSY 4 1/2% 2042	国債	4.500%	2042/12/7	イギリス	1.03%
9	US TREASURY N/B	国債	2.625%	2020/11/15	アメリカ	1.01%
10	BUONI POLIENNALI DEL TES	国債	4.500%	2020/2/1	イタリア	0.92%

*比率は純資産総額に対する割合です。

当資料は、当社の変額個人年金保険の運用状況などを開示するためのものであり、生命保険契約の勧誘を目的としたものではありません。当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から取得した情報に基づき作成した部分を含んでおりますが、その部分の正確性・完全性については、これを保証するものではありません。予告なしに当資料の内容が変更、廃止される場合がありますので、あらかじめご承知おください。上記の表は過去の実績を示したものであり、現在または将来の運用成績・内容を保証またはあらわすものではありません。投資信託を主たる投資対象とする特別勘定の運用レポートには、各運用会社よりマニュアル生命に提供される情報が掲載されますが、その部分の内容に関してはマニュアル生命は一切の責任を負いません。「マニュアルソリューション」の商品内容の詳細については、商品パンフレット、「ご契約の概要」「注意喚起情報」「重要事項のお知らせ/ご契約のしおり/約款」「特別勘定のしおり」等にてご確認ください。